

パッケージツアー・手配留学・いつでも出発(共通)留学プログラム留意事項

限られた期間の中でより大きな成果と満足で快適な留学生活を送るために、プログラム内容を十分に理解するとともに、下記ご留意事項をご熟読いただくようお願いいたします。

- 1. 留学について
(1)この留学プログラムは(株)日本アジア文化センター(大阪市北区堂島2-17以下「弊社」といいます)が留学手続きの取扱いをします。
(2)留学プログラムの性格上、現地滞在中の研修の日程、行事の決定及び変更、滞在地域での運営方法などについては受入れ大学の責任のもとで行われますので、その指示決定に従っていただきます。
(3)弊社は国際交流と相互理解の立場から年齢、資格、本約束事項の趣旨に合致しないと判断した場合は、申込みをお断りすることがあります。弊社プログラム参加者(以下「参加者」といいます)のオリエンテーションを担当し、また弊社は受入れ大学の契約的約束事項の履行に必要となる事項が適切な場合に、その責任を受入れ大学と共有するよう努めるものとします。
(4)このプログラムへの参加者はプログラムの趣旨、目的を十分理解したうえで参加するものとします。

2. 目的および趣旨
このプログラムは、現地の語学教育機関で、自分のレベルにあつたクラスで授業を受け、短期間で語学力の向上を目指すとともに、学校のスタッフ、または同じ目的で学びに来ている他の人とのコミュニケーションを通じて、より実践的な語学力の向上を計るプログラムです。また、語学力の向上だけでなく、異文化人際関係への理解を身に付けることも大きな目的です。このための目的は、また多岐にわたる自身の受身の気持ちでは成果は期待できません。自ら積極的に何かを取り組む姿勢や行動力が必須条件となります。また、慣れない海外での生活では様々な困難に直面することもあります。自らの力で困難を克服することが大きな自信につながり、新たな自分を再発見する研修になるとして、国際人としての常識を持ち、大学での授業や滞在先ではルールを守り、節度ある態度で、実りある留学を創り上げてください。

- 3. 滞在先について
(1)滞在先には、留学生寮(大学寮)・ゲストハウス・ホームステイ(下宿)・ホテル・レジデンスなどがあります。それぞれの入退室時間(チェックイン・チェックアウト)や喫煙などについての規則がありますので、到着時の説明を良く聞いて、規則は必ず守ってください。
(2)留学に利用するゲストハウス、留学生寮(大学寮)・ホームステイ(下宿)・ホテルは、いわゆる観光施設と異なり、お湯や電力の供給、また電話などの通信事情がない場合があります。
(3)また宿泊施設のフロントでの対応は原則現地公用語のみとなります。

- 4. 受入れ大学、滞在先による契約の解除
参加者が著しくプログラムの趣旨に反し、プログラムの円滑な運営を妨げると判断される場合は、受入れ大学、滞在先が契約を解除することがあります。また、受入れ国の生活様式、風俗習慣、法律、法令、受入れ大学の学則、制度を守らない場合も滞在先をお断りすることがあります。いずれの場合も滞在先、授業料などの払い戻しはいたしません。

- 5. その他
プログラム参加中の参加者への連絡は当プログラムに参加中の参加者に対する個人的な連絡はやむを得ない場合を除いて取り次ぎません。また、やむを得ない場合であっても、連絡は特別緊急な場合を除き、直接参加者本人には連絡いたしません。

- 6. 海外危険情報について
渡航先(国又は地域)によっては、外務省より危険情報などの安全関係の海外渡航関連情報が出されている場合があります。お申込みの際に販売先にご確認ください。海外渡航関連情報は、外務省海外安全相談センター(音声サービス)などでご確認ください。
(TEL:03-5501-8162 URL:https://www.anzen.mofa.go.jp/)

ご旅行条件書(パッケージツアー・いつでも出発) (募集型企画旅行)

1. 本旅行条件書の意義

本旅行条件書は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面及び同法第12条の4に定める契約書面の一部となります。

2. 募集型企画旅行契約

- (1)この旅行は、(株)日本アジア文化センター(大阪市北区堂島2-17 観光庁長官登録旅行業第1751号)が企画・実施する旅行であり、旅行に参加されるお客様は(株)日本アジア文化センター(以下「弊社」といいます)と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます)を締結することとなります。
(2)弊社はお客様が弊社の定める旅行日程に従って送迎・宿泊機能などの提供する運送、宿泊その他の旅行に関するサービス(以下「旅行サービス」といいます。))の提供を受けることができるように、手配し、旅程管理することを受け付けます。
(3)旅行契約の内容・条件は、本旅行条件書、本旅行条件書、出発前にお渡しする最終旅行日程表と称する確定書面(以下「最終旅行日程表」といいます。))及び、弊社旅行業務取扱マニュアル(以下「旅行業務取扱マニュアル」といいます。))に基づき、海外発着のもの、当社旅行業務取扱マニュアル(以下「旅行業務取扱マニュアル」といいます。))に基づき、海外発着のもの(以下「特定旅行契約」といいます。))となります。

3. 旅行のお申込みと契約の成立時期

- (1)弊社又は弊社の受託営業所(以下「弊社」といいます。))にて弊社所定の旅行申込み書に所定の事項を記入の上、バリエーションに記載した申込金(50,000円)を添えてお申込みいただけます。申込み金は旅行代金を支払ったときに、その一部として振り込まれます。また、旅行契約は、弊社が契約の締結を申込み金受領したときに成立するものといたします。
(2)弊社は電話、郵便、ファクシミリ、インターネット及びその他の通信手段による旅行契約の予約申込みを受け付けることがあります。この場合予約の時点で契約は成立しております。弊社が予約の承諾の旨を通知した日の翌日から起算して3日以内の申込みの提出と申込みの支払いは完了とさせていただきます。この期間内に申込み書の提出と申込みの支払いがなされない場合は、弊社が申込み金を受け取ったものと認めます。
(3)旅行契約は、電話によるお申込みの場合、本項(2)により申込み金を弊社が受領したときに、また、郵便又は、ファクシミリ、インターネットでお申込みの場合は、申込み金の支払いは、弊社がお客様との旅行契約を締結することになったときに、成立いたします。また、電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段でお申込みの場合であっても、通信契約によって契約を成立させたときは、第2項(3)の定めにより契約が成立します。
(4)弊社又は、団体グループを構成する旅行者の代表としての契約責任者から、旅行申込みがあった場合、契約の締結及び解除に関する一切の代理権を有しているものとみなします。
(5)契約責任者は、弊社が定める日までに、構成者の各々の氏名を弊社に提出しなければなりません。
(6)弊社は、契約責任者が構成者に対して負い、又は将来負うことが予測される債務は義務については、何の責任を負いません。
(7)弊社は、契約責任者が団体グループに同行しない場合、旅行開始後においては、あらかじめ契約責任者が選任した構成者を契約責任者とみなします。
(8)お申込みの段階で、満期、満期その他の事由で旅行契約の締結が立ちどめられない場合は、弊社は、お客様の承諾を得て、お客様に期間を延長して、お待ちいただくことがあります(以下「この状態」として登録し、予約可能となる。予約可能となり、本旅行条件書(以下「本旅行条件書」といいます。))の記載のとおり、本旅行条件書の登録は予約完了を証するものではありません。ただし、「弊社が予約可能となった旨の通知を受ける前にお客様よりキャンセル登録の解除のお申し込みがあった場合」又は「お待ち頂ける期限が経過し、結果として予約がなかった場合は、弊社は当該申込み金を全額払い戻します。」
(9)本項(8)の場合「キャンセル」コースの契約は、弊社が、予約可能となった旨の通知を行ったときに成立するものとします。

4. お申込み条件

- (1) 20才未満の方は親権者の同意書が必要です。60才以上の方は、所定の「健康アンケート」の提出をお願いします。旅行の安全かつ円滑な実施のためコースにより参加をお断りさせていただきます。同様の同行の方との条件とさせていただきます。また、ご参加の場合に、コースの一部について内容を変更させていただきます。詳しくは各コースの参加資格を参照して下さい。
(2)特定のお客様層を対象とした旅行がある特定の旅行目的を有する旅行については、年齢、資格、技能その他の条件が弊社の指定する条件に合致しない場合は、ご参加をお断りする場合があります。
(3)慢性疾患をお持ちの方、現在健康を損なっている方、妊娠中の方、身体に障害をお持ちの方などで特別な配慮を必要とする方は、その旨の旅行のお申込み時にお申し出ください。弊社は可能かつ合理的な範囲内に対応いたします。この場合、お客様からお申し出に基づき、弊社がお客様のために備えた特別な措置を実施する費用はお客様の負担としてさせていただきます。なおこの場合、医師の診断書提出していただく場合があります。また、現地事柄(関係機関との状況など)により、旅行の安全かつ円滑な実施のために、ご参加者(同様の同行の方)との条件とさせていただきます。コースの一部について内容を変更させていただきます。また、ご負担が少ない他の旅行をお勧めする場合があります。
(4)弊社は、本項(1)(2)(3)の場合で、弊社よりお客様に連絡が必要な場合は、(1)(2)はお申込みの段階で、(3)はお申し出の日以降、原則として1週間以内にご連絡いたします。
(5)お客様が旅行中に疾病、傷害その他の事由により、医師の診断が加療を必要とする状態となった弊社が判断する場合は、旅行の円滑な実施をはかるための必要措置をとらせていただきます。これにかかると一切の費用はお客様のご負担となります。
(6)お客様のご都合による引当金は原則としてできません。ただし、コースにより別途条件がお客様のご都合があります。
(7)お客様が他のお客様に迷惑を及ぼし、又は団体行動の円滑な実施を妨げるおそれがある弊社が判断する場合は、ご参加をお断りする場合があります。
(8)その他弊社の業務上の都合があるときは、お申込みをお断りする場合があります。

5. 契約書面と最終旅行日程表のお渡し

- (1)弊社又は、旅行契約成立後速やかにお客様に、旅行日程、旅行サービスの内容その他の旅行条件及び弊社の責任に関する事項を記載した契約書面をお渡しします。契約書面はバリエーション、本旅行条件書などにより構成されます。

(2)本項(1)の契約書面を補完する書面として、弊社はお客様に、集合時刻・場所、利用運送機関、宿泊施設等に関する確定情報を記載した最終旅行日程表ととも旅行開始日の前日までにお渡しします。(原則として旅行開始日の5日前～3日前にはお渡すよう努めますが、年末年始やゴールデンウィークなどの特定時期出発のコースの一部では旅行開始日の間際にお渡しすることがあります。この場合でも旅行開始日の前日までにお渡しします。)ただし、お申込みが旅行開始日の前日から起算して3日が経過して30日前以降の場合は、旅行開始日当日にお渡しするものとします。

6. 旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行開始日の前日から起算して21日以前にある日以前にお支払いいただきます。旅行開始日の前日から起算して21日以前にある日以前にお支払の場合は、旅行開始日前の弊社が指定する期日までに支払いただきます。また、弊社とお客様が第24項に規定する通信契約を締結しない場合であっても、お客様が提携カード会社のカード番号である場合、お客様の承認があるときは、提携会社のカードよりお客様の署名なくして旅行代金(申込み追加代金として表示しても可)を含みます。及び第15項に規定する取消料・運送料、第10項に規定されている追加料金及び第14項記載の交換手数料をお支払いいただく場合があります。また、この場合のカード利用は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承認を必要といたしません。

7. 旅行代金について

「旅行代金」は、第3項の「申込み金」、第5項(1)の①の「取消料」、第15項(1)の②の「引当料」、及び第23項の「変更補償金」の額の算出の際の基準となります。募集型企画旅行(以下「旅行全金」)の計算方法は、「旅行代金」として表示した金額にバリエーション追加代金として表示した金額の合計として表示した金額となります。

8. 旅行代金に含まれるもの

- (1)旅行日程に明示した航空、船舶、鉄道など運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す附加運賃・料金(乗客の旅の異常な変動に対応するため、一定の期間及び一定の条件に限り旅行者に一律に課せられるものに限り。))を含みます。また、等級の選択ができるコースと特定の等級に利用するコースとの差額(バリエーション)に明示します。
(2)旅行日程に含まれる「送迎」などの料金(空港・埠頭と宿泊場所/旅行日程)にお客様負担と表記してある場合を除きます。
(3)旅行日程に明示した観光料(バス料金/ガイド料金/入場料)
(4)旅行日程に明示した留学生寮(大学寮)・ゲストハウス、ホテル、ホームステイ(下宿)・レジデンスの宿泊の料金及び食事・サービス料金(バリエーションごとに特別記載のない限り)2人部屋に2人ずつの宿泊を基準とします。
(5)旅行日程に明示した食事の料金及び飲料・サービス料金
(6)航空機による手荷物の運賃料金(国際観光旅客)
お一人様1人につき1個の手荷物運賃(航空機で運搬の場合はお一人様20kg以内が原則)としておりますが、ご利用等級や方面によって異なります(詳しくは添付資料をご確認ください)。
(7)現地での手荷物の運賃料金(一部含まれないコースがあります。ただし、一部の空港・駅・ホテルではポーターがないなどの理由により、お客様ご自身に運賃いただく場合があります。
(8)旅行日程に明示した語学研修費用(詳しくは各コースの記載内容を参照して下さい)

9. 旅行代金に含まれないもの

- 前項(1)から(8)のほかに旅行代金に含まれません。その一部を以下に例示いたします。
(1)超過手荷物料金(特定の運賃・等級・乗組員を超過分として)
(2)グループ旅行で、電報電話料、ホテルのボーイ・メイドなどに対する料付けその他の追加料金
(3)飲食料及び個人所有品の諸費用及びそれに伴う燃料・サービス料金
(4)旅行業務取扱保証(旅行引当金代・査定料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
(5)ご希望のみな参加者(オプションメニュー)(別途料金の小旅行)の料金
(6)日本国及び諸国への付加運賃・資料(例:燃油サーチャージ)
(7)日本国内における自発の空港発着使用料
(8)旅行日程の前日、旅行開始日当日自発の宿泊費
(9)旅行日程中の空港転送(日本国内旅行を含む)(ただし、空港税などを含んでいるとは弊社がバリエーションで明示したものを除きます。)

10. 追加代金と割引代金

- (1)第7項の「追加代金」は、以下の代金をいいます。(あらかじめ「旅行代金」の中に含めて表示したものを除きます。)
①お一人部屋を使用した場合の追加代金
②バリエーションと表記が「プレミアムプラン」とするホテル又は部屋タイプのプレミアムプランのお部屋の追加代金
③バリエーションと表記が「延長プラン」とするホテルの旅行延長のための追加代金
④バリエーションと表記が「C-Fクラス追加代金」と称する航空機内のクラス変更に関する運賃差額
⑤国内総代理店プラン
⑥その他バリエーションで「xxxx追加代金」と称するもの(メンバーチェックイン追加代金、航空機指定希望をお受けするバリエーションと記載した場合の追加代金など)
(2)第7項の「割引代金」は、以下の代金をいいます。(あらかじめ、割引後の旅行代金を表示したものを除きます。)

- ①バリエーションと表記が「トリプル割引」を称し、1つの部屋に3人以上が宿泊するときに適用された1人あたりの割引代金
②その他バリエーションと「○○○割引代金」と称するもの。

11. 渡航手続、旅券・査証について

- (1)ご旅行に要する旅券・査証・予防接種証明書などの渡航手続は、お客様ご自身で行っていただきます。ただし、弊社は、所定の料金をお支払い、別途契約して渡航手続の一部代行を行います。この場合、弊社はお客様自身に起因する事由により旅券・査証などの取得できなくともその責任を負いません。
(2)渡航先の国又は地域によっては、旅券の有効期限を別途必要とする場合や査証を必要とする場合があります。各コースの紹介ページ又は別途お渡しする書面記載の内容をご確認ください。

12. 旅行契約内容の変更

弊社は旅行契約締結後であっても、天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機能などの

旅行サービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運送サービスの提供その他の弊社の関与し得ない事由が生じた場合には、旅行の安全かつ円滑な実施をはかるため止むを得ないときは、お客様あらかじめご承知のとおり当該事由が弊社の関与し得ないものである理由及び当該事由との因果関係を説明して旅行日程、旅行サービスの内容を変更する場合があります。ただし、緊急な場合においてやむを得ないときは変更後にご説明いたします。

13. 旅行代金の額の変更

- 弊社は旅行契約締結後は、次の場合を除き旅行代金及び追加代金、割引代金の額の変更は一切いたしません。
(1)利用する運送機関の運賃・料金が著しく経済情勢の変化などにより通常想定される程度を大幅に超えて改訂されたときは、その改訂額だけ旅行代金を変更いたします。ただし、旅行代金を増額するときは、旅行開始日の前日から起算して5か月の前日までに、お客様にお知らせいたします。
(2)弊社は本項(1)の定める適用運賃・料金の大幅な減額がなされたときは、本項(1)の定めとは別に、その減額分だけ旅行代金を減額いたします。
(3)旅行内容の変更により、その減額分に相当する費用が減少したときは、弊社はその変更額として旅行代金を減額いたします。
(4)第12項(1)の旅行内容の変更後、旅行実施に要する費用(当該旅行内容の変更のためにその提供を受けた旅行サービスに対して取消料、送料、送付料その他既に支払済み又はこれから支払なければならぬ費用を含みます。))が増加したときは、サービスの提供が実現しないにもかかわらず送迎・宿泊機能などの医師、部屋その他の諸設備の不足が生じたことによる変更の場合を除き、弊社はその変更額だけ旅行代金を変更いたします。
(5)弊社は、運送・宿泊機能などの利用人に旅行代金を異なる旨をバリエーションに記載した契約書の成立後に旅行代金の欄に書き換えることにより当該利用人が変更になったときは、契約書面に記載した欄で旅行代金を変更します。

14. コースの変更・お客様の交替

語学研修プログラムの特性上、コースの変更は当初お申込みのコースを取消して新たなコースをお申込みもご承知です。従って、当初お申込みのコースの旅行出発日の前日から起算して30日(特定日は40日目)にあたる日以降にお客様の都合によるコースの変更(出発日の変更を含む)は、当初お申込みのコースの取消となり、所定の取消料を受け取ります。また、語学研修プログラムの特性上、お客様の交替はできません。

15. 旅行契約の解除・払い戻し

- (1)旅行開始前
①お客様の解除権
ア. お客様はバリエーションに記載した取消料をお支払いいただくことにより、いつでも旅行契約を解除することができます。ただし、契約解除のお申し出は、お申込み日の営業時間内にお受けいたします。
a. 特定日(4/27~5/6、7/20~8/31、12/20~1/7)に旅行を開始する旅行
b. 「特定日以外」に旅行を開始する旅行
本邦国日時または帰国時、航空会社がウェブサイト等により広く消費者向けに販売する航空券同一の取引条件による航空券を利用する募集型企画旅行契約である。契約書面において、当該航空券が利用されること、航空会社の名称並びに航空券取消条件および航空券取消料等の金額を明示した。

契約解除の日	特定日に旅行を開始する旅行	特定日以外に旅行を開始する旅行
旅行契約締結後に解除開始日	航空券取消料等の金額	
旅行開始日の前日以前から起算して30日以内にある日以降～31日以内にある日まで	旅行代金の100%または航空券取消料等の金額のうちいずれが高い方	航空券取消料等の金額
旅行開始日の前日以前から起算して30日以内にある日以降～30日以前にある日まで	旅行代金の20%又は航空券取消料等の金額のうちいずれが高い方	航空券取消料等の金額のうちいずれが高い方
旅行開始日の前々日以降・旅行開始日まで	旅行代金の50%又は航空券取消料等の金額のうちいずれが高い方	航空券取消料等の金額のうちいずれが高い方
旅行開始日後又は無連絡不参加	旅行代金の100%又は航空券取消料等の金額のうちいずれが高い方	航空券取消料等の金額のうちいずれが高い方

備考
当該航空券に関して、当社が航空会社に対して支払うべき航空券取消料等が生じたときは旅行契約解除時の航空券取消料等の額は無料として取り扱います。お客様は次の項目に該当する場合は取消料なくして旅行契約を解除することができます。
a. 旅行契約内容が変更されたとき。ただし、その変更が第23項の表左欄に掲げるものその他の重要なものである場合に限ります。
b. 第13項(1)に基づき、旅行代金が増額改訂されたとき。
c. 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機能などの旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の弊社の関与し得ない事由が生じた場合に、旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、お客様は止むを得ない事由が極めて大きとき。
d. 弊社がお客様に対し、第5項(2)に記載の最終旅行日程表を同項に規定する日までにお渡ししなかったとき。
e. 弊社の責任に帰する事由により、バリエーションに記載した旅行日程に従った旅行実施が不可能となったとき。
ウ. 弊社は本項(1)の①の「ア」により旅行契約が解除されたときは、既に取受けている旅行代金(あるいは申込み金)として所定の取消料を申し払い戻しいたします。取消料が申込み金で済まないときは、その差額をお支払いします。また、本項(1)の②により、旅行契約が解除されたときは、既に取受けている旅行代金(あるいは申込み金)を全額払い戻しいたします。
エ. 旅行代金を含む地域については、外務省より「渡航の是非を検討してください」以上の危険情報が発出された場合は、弊社は原則として旅行を実施を取りやめます。但し、十分な安全措置を講ずることが可能な場合は旅行を実施いたします。その場合(弊社が旅行を実施する場合)、お客様が旅行をお取消しになられるときは、所定の取消料は必要となります。
オ. お客様のご都合による出発日の変更、運送・宿泊機能などの行程の一部の変更については、ご旅行全体の取消とみなし、所定の取消料を取扱います。カ. 弊社の責任としない「客側」の取消し(上記)及びその他渡航手続上の事由に基づき取消しになる場合も、所定の取消料を取扱います。



